

『子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの？』

おおたとしまさ 日経 Kids+ 2013.6

本書は、数々の著名人がこのタイトルどおり「なぜ勉強するか？」を子供たちに語る形でまとめられている本です。いくつか印象的な部分を紹介します。

◆荒俣宏氏

- ・人間は**生きるために**勉強し続けなければいけない動物
- ・もっと勉強したくなる方法がある。それは**失敗**すること。うまくいかないことに出合ったときが、本気の勉強になる。なぜなら、それを解決しないと、先がひらけないから。

◆板東真理子氏

- ・**学校**には、塾にはない**役割**がある。1つ目は、**集団生活**を学ぶこと。2つ目はいろいろなタイプの子どもたちと**友達**になれるということ。3つ目は、どうしようもないことを**やり過ぎず****智恵**を身につけられること。どれも社会に出る前に必要な経験だが、特に3つ目が大事。

◆福岡伸一氏

- ・人間が勉強しなくちゃいけないのは「**自由**になるため」だと私は思う。私が言う「自由」とは、「つかのまの自由」などという意味ではない。「**ありのままの自分**でいられること」みたいな意味。